

核兵器のない世界を求めて 歩み出そう！

こんにちは、平和行進です

広島、長崎の被爆から76年目のことしも、私たちは、北は北海道・礼文島、南は沖縄から広島と長崎まで、核兵器のない世界を実現するために元気に歩き続けます。

コロナの感染拡大を防ぐため、マスクをし、ソーシャル・ディスタンスを守っての行進・行動ですが、核兵器をなくし平和を守る思いは変わることなく重要です。みなさんの非核平和の願いを署名とペナントに託し、全国のすべての都道府県、市町村をつないで、被爆地に届けます。

一歩でも二歩でも核兵器のない世界のために一緒に歩きましょう。また、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求める署名にもご協力をよろしくお願いいたします。



2020年8月4日広島平和公園終結集会にて



2020年岡山のSNSで平和行進（コープ大野社クリニックのみなさん）

原水爆禁止 国民平和 大行進 2021

禁止条約に参加する
日本を実現しよう



日本も
**核兵器
禁止条約に
参加しよう**

最新情報はWebで
平和行進 検索 www.antiatom.org

フェイスブック 平和行進
facebook.com/heiwakoshin



核兵器禁止が世界のルールになりました

みなさん、ことしの平和行進は、日本国民が求め続けた核兵器禁止条約が発効してから最初の行進です。

この条約は、4年前の2017年7月、国連で賛成122、反対1の圧倒的な大差で可決され、ことし1月22日、50カ国を超える国々の参加で、国際法となりました。

これによって、核兵器は、使うことはもちろん、開発も実験も、製造も保有も、核兵器で威嚇することも、すべてが禁止されました。

実現の力となったものは、広島、長崎の被爆者の声、全国で長年にわたり、署名に応じ、ご協力くださった国民のみなさんの原水爆禁止の声と行動です。

核兵器で安全は守れない

いま、世界で核兵器を持ち続けているのはアメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国と、イスラエル、インド、パキスタン、北朝鮮の9カ国。いずれも、「国の安全保障のため」と主張しています。

しかし、安全保障が必要なのはどの国も同じですが、核兵器は安全の保障になるどころか、誤って一発でも使われれば、広島、長崎のようなとりかえしのつかない事態となります。二度と戦争はしないと決めた日本国憲法と、非核3原則を守ることこそ重要な安全保障です。2010年、ニューヨークで開かれた「核不拡散条約」の会議で、世界の国々は「核兵器のない世界の平和と安全」を達成することに合意しました。

コロナや気候変動など、世界が大きな問題を抱える中で、核保有国でも国民の多数は、核兵器禁止条約への参加を求めています。

日本の核兵器禁止条約参加を実現しましょう

みなさん、日本の政府は、世界で唯一の被爆国として、だれよりも強く核兵器の禁止を求め、努力すべき責任を負っています。

けれども、日本政府は、アメリカの核兵器を「抑止力」として受け入れ、核兵器禁止条約に背を向けています。これでは、日本の安全もアジアの平和も訪れません。

私たちが求めるものは、アジアで戦争を仕掛ける最新鋭の戦闘機や敵基地攻撃のミサイル、レーダーなどを大量に買うことではありません。世界の平和、そしてアジアでも非核平和のためにリードできるよう、核兵器禁止条約に参加することです。みなさん署名にご協力ください。

ノーモア・ヒロシマ、ノーモアナガサキ！

核兵器のない世界のために、一歩でも二歩でも一緒に。



核兵器は国際法で禁止されました。

私たちがよびかけています



とうとう核兵器禁止条約発効に必要な50カ国の批准が達成されましたね！歴史的な快挙だと思いますが、これがどの程度実質的に有効性を発揮するかが大事ですね。世界から核兵器がなくなる日が本当に来るのでしょうか。それにしても、唯一の戦争被爆国である日本の態度には情けなく、憤りを感じます。

坂本龍一（音楽家）

セソコ・サーロー（広島被爆者・カナダ在住）、瀬戸内寂聴（作家）、田中真紀子（元外相）、宝田 明（俳優）、山田洋次（映画監督）ほか、2020年12月5日現在137人の方が共同よびかけ人に名を連ねています。

「唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」

オンライン署名は→



署名ダウンロードは↓

日本原水協 <http://www.antiatom.org/>

オンライン配信「今週の平和行進」

コロナの影響で、例年のような行進はできないけれど、核兵器廃絶のために奮闘している全国のみなさんの平和行進の様子を伝えたいと、国内・世界に発信をしています。みなさまからの写真、動画、報告をお待ちしております。

送り先: antiatom55@hotmail.com

期間: 2021年5月～8月

配信: 原水爆禁止国民平和行進実行委員会事務局

2021年「今週の平和行進」
オンライン



平和行進の歴史ダイジェスト

- | | |
|------------|---|
| 1945 8 | 米、広島(6日)、長崎(9日)に原爆投下 |
| 1946 1.24 | 国連第1回総会、第1号決議で「原子兵器の廃棄」を求める |
| 1954 3.1 | 米、ビキニ環礁で水爆実験、第五福竜丸を含む1000隻以上の船が被災
原水爆禁止署名、全国に広がる |
| 1955 8 | 広島で第1回原水爆禁止世界大会 |
| 1958 4.20 | ロンドンから核兵器工場のあるオルダーマストンへ1万人平和行進(イギリス) |
| 1958 6.20 | 第1回原水爆禁止国民平和行進
(西本あつし氏が一人で広島から歩き出し、東京に到着するころには100万人が行進に参加) |
| 1970 3 | 核不拡散条約(NPT)発効 |
| 1985 2.9 | 核兵器廃絶を求める「ヒロシマ・ナガサキからのアピール」国際署名スタート
(2000年に日本で6000万こえる) |
| 1995 5 | 第5回NPT再検討会議、条約の無期限延長を決める |
| 1998 5 | インドとパキスタンが核実験 |
| 2000 5 | 第6回NPT再検討会議、核兵器廃絶の「明確な約束」決める |
| 2008 5.6 | 50周年国民平和行進 |
| 2010 5 | 第8回NPT再検討会議で「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことを合意・ニューヨーク行動
国連とNPT再検討会議に署名提出 |
| 2011 3 | 東日本大震災・東京電力福島第一原発事故おこる |
| 2011 6 | 被災地連帯行進スタート |
| 2014 3.1 | ビキニ水爆被災60年 |
| 2015 5 | 第9回NPT再検討会議・ニューヨーク行動 |
| 2016 4 | ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名(ヒバクシャ国際署名)スタート |
| 2016 9 | 北朝鮮核実験(06年、09年、13年、16年1月に続き5回目) |
| 2017 7.7 | 核兵器禁止条約採択 |
| 2018 5.6 | 60周年国民平和行進 |
| 2020 10.29 | 唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名スタート |
| 2021 1.22 | 人類史上初「核兵器禁止条約」が発効 |
| 2021 8 | 第10回NPT再検討会議開催予定 |

